

第3学年 算数科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月	● みんなで算数をはじめよう！／ひき算のヒミツ (2時間)	主体的に学びに取り組む態度	
		思考・判断・表現	・答えが同じになる式のきまりについて、筋道を立てて考えたり表現したりしている。
		知識・技能	・問題解決の進め方を理解している。
4月	1 かけ算のきまり (8時間)	主体的に学びに取り組む態度	・乗法に関して成り立つ性質に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、乗法に関して成り立つ性質を見いだしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。
		知識・技能	・乗法の交換法則、結合法則、分配法則など、乗法に関して成り立つ性質を理解している。
4・5月	2 時こくと時間 (6時間)	主体的に学びに取り組む態度	・時刻と時間に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・時間の単位に着目し、時刻や時間の求め方について考察し、日常生活に生かしている。
		知識・技能	・日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。また、時間の単位「秒」について知り、1分=60秒の関係を理解している。
5月	3 たし算とひき算 (13時間)	主体的に学びに取り組む態度	・加法及び減法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。
		知識・技能	・3位数や4位数の加法及び減法の計算が、2位数などについての基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、加法及び減法の計算が確実にできる。
5・6月	4 わり算 (10時間) ■ 1/2に分けよう (1時間)	主体的に学びに取り組む態度	・除法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。
		知識・技能	・除法の意味や式について理解し、除数と商がともに1位数である除法の計算が確実にできる。また、簡単な場合について、除数が1位数で商が2位数の除法の計算のしかたを知っている。

第3学年 算数科 評価規準

6月	5 長さ (5時間)	主体的に学びに取り組む態度	・長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・測定するものの特徴に着目し、ものさしでは測りにくいところの長さの測り方を考えている。
		知識・技能	・長さの単位「km」について知り、単位の関係を理解し、長さについておよその見当をつけ計器を適切に選んで測定することができる。
6月	6 表とぼうグラフ (9時間)	主体的に学びに取り組む態度	・データを分析することに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・データを整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて考察して、見いだしたことを表現している。
		知識・技能	・棒グラフや二次元表の特徴について理解し、表したりよみ取ったりすることができる。
7月	7 あまりのあるわり算 ■ なみ木道 (2時間)	主体的に学びに取り組む態度	・除法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。
		知識・技能	・あまりのある除法の意味や式について理解し、除数と商がともに1位数である除法の計算が確実にできる。
9月	8 10000より大きい数 (8時間)	主体的に学びに取り組む態度	・数を表すことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を考え、日常生活に生かしている。
		知識・技能	・万の単位について知り、十進位取り記数法による数の表し方及び10倍、100倍、1000倍、1/10にした大きさの数について理解し、表すことができる。
9月	9 円と球 (9時間)	主体的に学びに取り組む態度	・円や球に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・円の中心、半径、直径に着目し、構成のしかたを考えるとともに、図形の性質を見だし、身のまわりのものの形を円や球として捉えている。
		知識・技能	・円とその中心、半径、直径について理解し、円を作図したり長さを写し取ったりする道具としてコンパスを用いることができる。また、円に関連して、球についても理解している。

第3学年 算数科 評価規準

10月	<p>● かけ算とわり算の図 (2時間)</p> <p>■ 表計算ソフトにちょうせん 「いろいろな式を考えよう！」</p>	主体的に学びに取り組む態度	・図を用いると場面や数量の関係が捉えやすくなることに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・乗法と除法の相互関係をもとに、数直線の見方やかき方を考えている。
		知識・技能	・乗法、除法の数直線のかき方を理解し、問題場面を数直線に表すことができる。
10月	<p>10 かけ算の筆算 (10時間)</p>	主体的に学びに取り組む態度	・乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。
		知識・技能	・2位数や3位数に1位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、乗法の計算が確実にできる。
10月・11月	<p>11 重さ (9時間)</p>	主体的に学びに取り組む態度	・重さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・身のまわりのものの特徴に着目し、単位の関係を統合的に考察している。
		知識・技能	・重さの単位「g, kg」について知り、測定の意味と単位の関係を理解し、重さについておよその見当をつけ単位を適切に選択して測定することができる。
11月	<p>12 分数 (10時間)</p>	主体的に学びに取り組む態度	・分数に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えているとともに、分数を日常生活に生かしている。
		知識・技能	・等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表す数としての分数の意味と表し方、及び分数は単位分数のいくつ分で表せることを理解するとともに、簡単な場合について分数の加法、減法の意味を理解し、分数の大きさを比べたり計算したりすることができる。

第3学年 算数科 評価規準

1 2 月	13 三角形 (9時間)	主体的に学びに取り組む態度	・二等辺三角形、正三角形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・図形を構成する要素に着目し、構成のしかたを考えるとともに、図形の性質を見だし、身のまわりのものの形を図形として捉えている。
		知識・技能	・二等辺三角形、正三角形について理解し、作図などをとおしてそれらの関係に次第に着目することができる。また、基本的な図形と関連して角について知っている。
1 2 月	14 □を使った式と図 ■ タイルは何まい (5時間) (1時間)	主体的に学びに取り組む態度	・数量の関係を表す式に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、数量の関係を図や式を用いて簡潔に表したり、式と図を関連づけて式をよんだりしている。 ・規則的に並んだタイルの枚数を工夫して数えることをとおして、図形、数、式の多様な見方を見だししている。
		知識・技能	・数量の関係を表す式について理解し、未知の数量を□として式に表したり、□に数をあてはめて調べたりすることができる。
1 月	15 小数 (11時間) ■ まほうじん (1時間)	主体的に学びに取り組む態度	・小数に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数のまとまりに着目し、小数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えるとともに、小数を日常生活に生かしている。
		知識・技能	・端数部分の大きさを表す数としての小数の意味と表し方を理解するとともに、小数の加法、減法の意味を理解し、小数の大きさを比べたり計算したりすることができる。
1 ・ 2 月	16 2けたの数のかけ算 (10時間) ■ ドッジボールのコートを かこう (1時間)	主体的に学びに取り組む態度	・乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。 ・図形の定義や性質、作図のしかたを、日常生活の問題解決に生かしている。
		知識・技能	・2位数や3位数に2位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、乗法の計算が確実にできる。

第3学年 算数科 評価規準

2月	17 倍の計算 (3時間)	主体的に学びに取り組む態度	・倍の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・ある数量ともう一方の数量との関係に着目し、図や式などを用いて、既習の乗法や除法と関連づけながら演算の意味を考察している。
		知識・技能	・ある数量がもう一方の数量の何倍かを求める場合や、もとにする大きさを求める場合に、除法が用いられることを理解している。
2月	18 そろばん (3時間)	主体的に学びに取り組む態度	・そろばんに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
		思考・判断・表現	・そろばんのしくみに着目し、簡単な加法及び減法の計算のしかたを考えている。
		知識・技能	・そろばんによる数の表し方を理解し、簡単な加法及び減法の計算ができる。
2月	■ カレンダーを調べよう (1時間)	思考・判断・表現	・規則的に並んだ数のきまりを筋道を立てて考えている。
3月	● 算数を使って考えよう (2時間)	思考・判断・表現	・表やグラフを用いて表されたデータをよみ取ったり、その根拠についてデータをもとに説明したりするなど、算数の学習を活用して考え表現している。 ・日常の場面から算数の問題を見だし、長さや円などの学習を活用して解決したり、言葉や図、式などを用いて説明したりするなど、算数の学習を活用して考え表現している。
3月	◎ 3年のまとめ (4時間)	知識・技能	・第3学年の学習内容について、知識及び技能を身につけている。
3月	◎ 3年の復習 (12時間)	知識・技能	・第3学年の学習内容について、知識及び技能を身につけている。